

お灸

長谷川時雨

青空文庫

お灸きょうずきの祖母が日に二三度づつお灸をすゑる。もの心覺えてから灸點の役が、いつかあたしの仕事になつてゐた。五百丁ともゑの巴もぐさをホグして、祖母の背中の方へまはると、小さい燭しよくだい臺へ蠟燭をたて、その火をお線香にうつして、まづ第一のお灸を線香でつらぬき、口の中でブツブツ言つて、體中を手早く御祈祷するやうな手附きをした。いづれなんとか文句があつたのであらうが、おそはつた時から忘れてゐるのだ。祖母が沈ぢんかう香をもつてゐたのと、指ゆびをやけどしたりすると、チチンカンポンと口で吹きながらいつたのを、ごつちやにして、なんでも、

沈香御祈祷、チチンカンポン、チチンカンポンとごまかしたや

うだつた。

その祖母が、自分が灸ずきなばかりではなく、あたしにも日に二三度すゑなければ承知しなかつた。弱いからといつて——お行儀が悪いからといつて——ハイと言はなかつたからといつて——

だが、あたしの弱かつたのはお灸のせみだと今では思つてゐる。なぜならば、膏あぶらあせ汗せいこんと精根を五ツ六ツのころから絞しぼりつくしてゐるのだ。ごめんなさいといつたからとて許してくれるものではない、泣けば泣くだけ多くすゑられる。逃げればいよいよ悪化する。跳はねかへさうとすれば、母はの大きおほな肥こええた體からだが、澤たくあんづけ庵漬

のやうに細つこいあたしの上に乗つて、ピシヤンコにつぶしてし

まふ。まつたく或時は、涙とよだれと鼻と汗で、平べつひらつたくなつてしまつて起きあがられない事もあつた。そんな時は圖々しいといつて、短氣たんきな母はの平打ちひらうちがピシヤリピシヤリと來て、悪くするとも一度熱い目にあはされたりした。そして、その祖母といふひと女ひとと、母といふひと女ひとと、二人の年長者は言つた。

「家うちの子は仕置きがきいておとなしい、それにどうやら體も丈夫になつた。」

子供たちは支那金魚の目玉のやうに、灸のあとのフクレたのを見て悲しみあつた。ホテつて痛むこともあつた。ことにあたしはそれがひどかつた。兩方の人差指の根ねもと、足の中指の根もと、おへその兩ワキのは動くので焼けあとが大きかつた。背中は八ツ

目鰻の目のやうだといはれた。

父はよく悲しがつて女の人たちに言つてゐた。

「肩^{かた}だけへはすゑてくれるな。洋服を着たときに困る」

それ、また、洋服なんて——お父さんが悪いと叱られてゐた。

×

震災のとしてあつた。あたしの體はグツと悪く、心も身もクタクタだつた。ある雑誌社の方から親切にお灸をすすめられた。それは肩である。手の甲の眞ん中である。あたしは吐息をついた。父の悲し^{かな}がつた言葉を思ひだしたから。

しかし、灸點師は火をクツツケてしまつた。その後、^{のち}小さい女中がすゑてくれることになつたが、十六の小娘のすゑるお灸がバ

力に熱くてこらへられなかつた。ジリジリと焦げる様子がをかしいので氣をつけると、それはわざとぢかに火をあててゐるのだつた。お灸をつけておくれといふと大きく丸めて火をつけて、わざと背中を轉ころがす——がまんしてゐると、ますます大きくして熱あつがるかと様子を見てゐる。

あたしは熱がりながら十一二で、おとなしくして、羽は箒ぼうきをもつて、どんなにしたら具合よくゆくかと、細かく神しん經けいをつかつて祖母の背中にむかつてゐた自分の姿を思ひ出してゐた。そして自分の後うしろに心こころで笑つてゐる娘むすめを見てゐた。その娘は非常に醜みにくくて青い鼻汗はなをグスグスいさせてゐるが、××様があたしをくどくのなんのと書いた紙かみを捨ておいて、いつもあたしを困らせてゐるの

だった。氣をつけて——と頼むよりは、他の手をかりなければならぬ。ならないことで、しかも亡父があれほど氣にしてくれた肩かたなのだから、お灸の養生法はそれきりで中止してしまつた。

×

大きな灸やいとを心にすゑて苦しむ——それは別の心ゆかせもあらうが、さういふ意味でなく、自分を叱るお灸も心にすゑなければならぬ。折々思ひだされるのは、もぐさの匂ひと、むかしあたしの膝ひざの前にすわつた祖母と、ついこの間、後から腰へ膝を押しつけたあの娘との、肉體からだを焼くお灸についての異なる感じである。

（「不同調」昭和三年）

青空文庫情報

底本：「桃」中央公論社

1939（昭和14）年2月10日発行

初出：「不同調」

1928（昭和3）年

入力：門田裕志

校正：仙酔ゑびす

2009年1月18日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www>

W.aozora.gr.jp/) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランテイアの皆さんです。

お灸

長谷川時雨

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>